

週間感染症情報

2019年8-9週 2019年2月18日より2019年3月3日まで

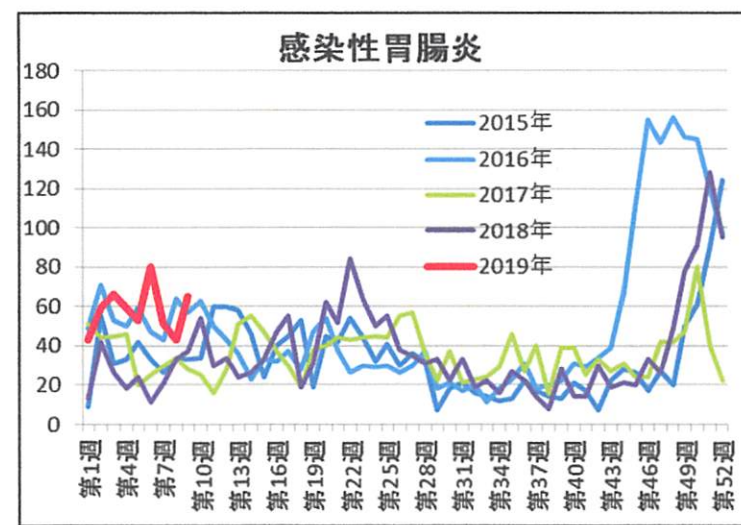
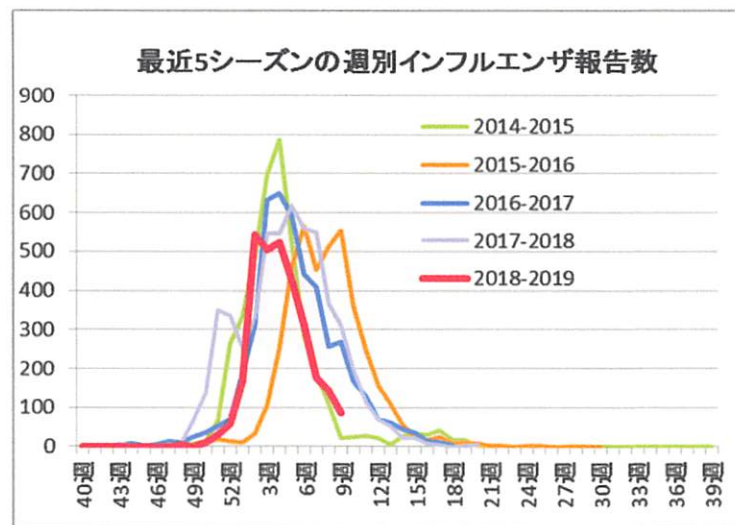
8週 9週

麻疹		
風疹		
水痘(みずぼうそう)	2	
ムンプス(おたふくかぜ)		
百日咳		
溶連菌感染症	20	9
手足口病	1	4
ヘルパンギーナ		
伝染性紅斑	4	2
感染性胃腸炎	43	65
ロタウイルス(再掲)		
便アデノウイルス(再掲)		
突発性発疹	3	2
伝染性膿痂疹(とびひ)	1	3
ヘルペス性口内炎	1	1
アデノウイルス感染症	1	0
RSウイルス感染症	5	1
マイコプラズマ感染症		
ヒトメタニューモウイルス		1
インフルエンザ(臨床診断含む)	143	87
インフルエンザA	129	84
インフルエンザB	2	1

遅くなりましたが、8週と9週の報告です。インフルエンザの報告数は、8週143例、9週87例とさらに減少しています。10週は3月6日(水)までに、インフルエンザAが28例、インフルエンザBが1例、計29例でさらに減少しています。3027例の全報告の内、B型は17例と0.6%で、今シーズンはインフルエンザBの流行はないと予想されます。3月に入り行事も多く、クラス内感染例も起こっています。引き続き、感染予防に努めて下さい。

水痘は、真備地区のワクチン未接種の兄・妹の小学生です。ワクチンが2回の定期接種になり、小児の典型的な水痘を診る機会が減りました。2回目の接種率が低いので、忘れずに3歳になる前までに2回目を接種しましょう。インフルエンザの流行が終息するのに合わせるように、ノロウイルスによると思われるウイルス性胃腸炎の報告が増えて、例年より多い状況が続いています。典型的な嘔吐下痢の症状を呈する患者の周囲に、腹痛や悪心食欲低下などの軽症と思われる症例もあり、1週間程度不調を訴えることもあるようです。

1歳になったらすぐにMR(麻しん・風しん)ワクチン接種を、年長児は2回目の接種を忘れずに受けましょう。



電話 0866-93-8511 FAX 0866-93-7471 メール miyamasa@mx9.kct.ne.jp

三宅内科小児科医院 三宅真砂子